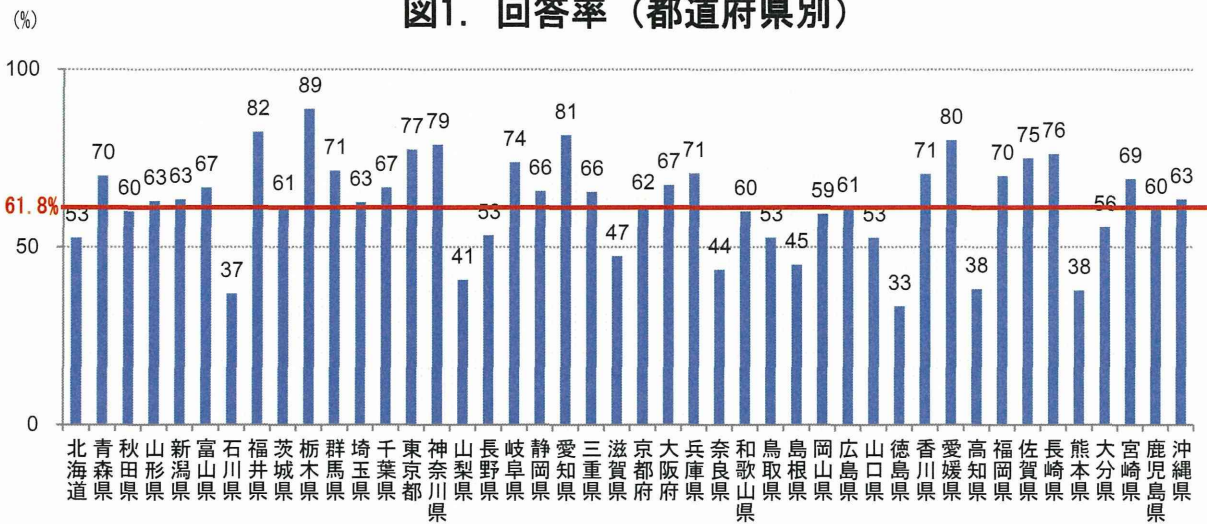


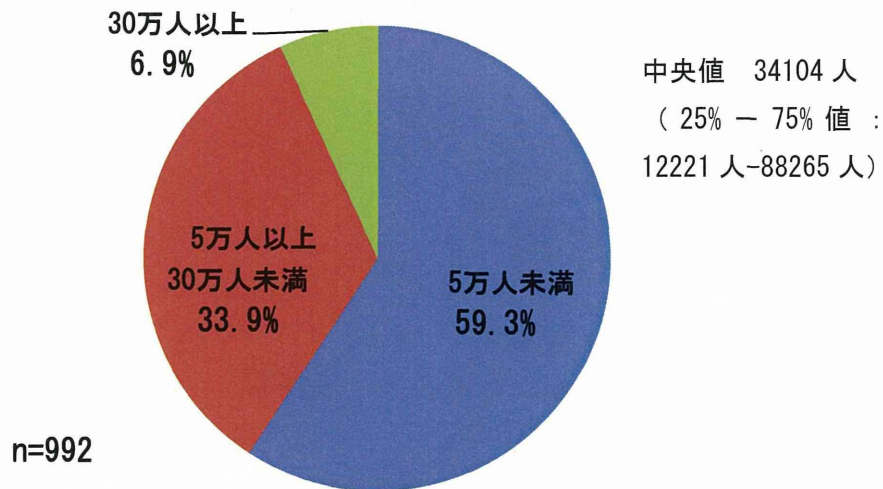
対象自治体の特性 図1～6

図1. 回答率（都道府県別）



全国平均：61.8% 最高：88.9%（栃木県） 最低：33.3%（徳島県）

図2. 人口規模の内訳



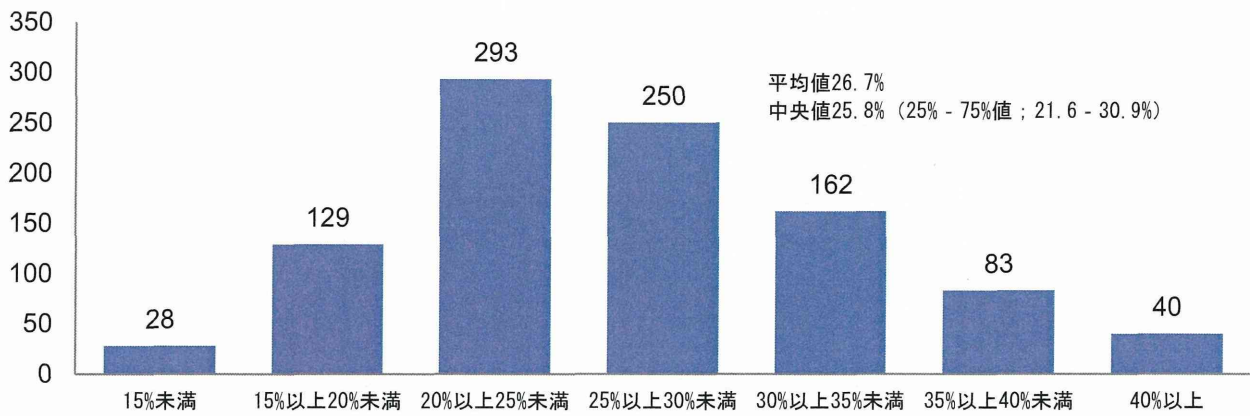
参考) 地方自治法

政令市および特別区：人口 30 万人以上またはその他の条件

一般市：人口 5 万人以上 30 万人未満またはその他の条件

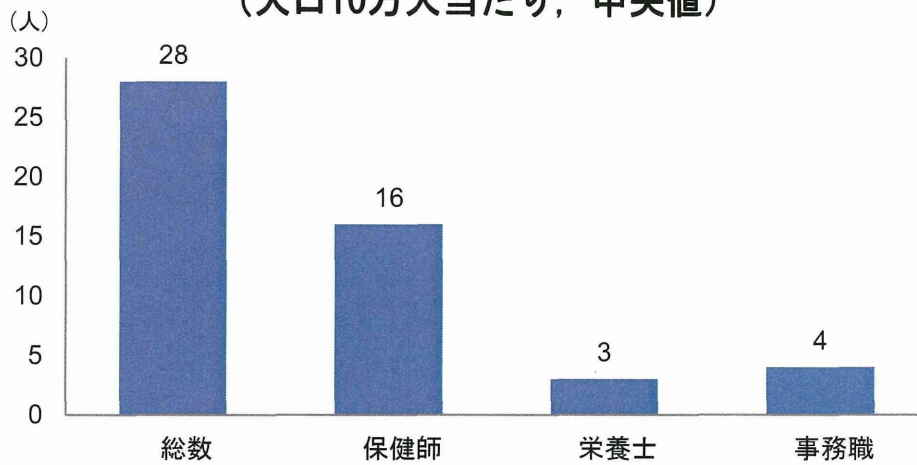
一般町村：人口 5 万人以下またはその他の条件

図3. 老年人口（65歳以上）割合の分布



* 解析において老年人口割合 25%以上を高齢化が進んでいると定義した。

図4. 健康増進事業担当者数
(人口10万人当たり, 中央値)



* 解析において中央値以上を各種職員の配置人数が多いと定義した。

図5. 特定健診・特定保健指導の実施状況

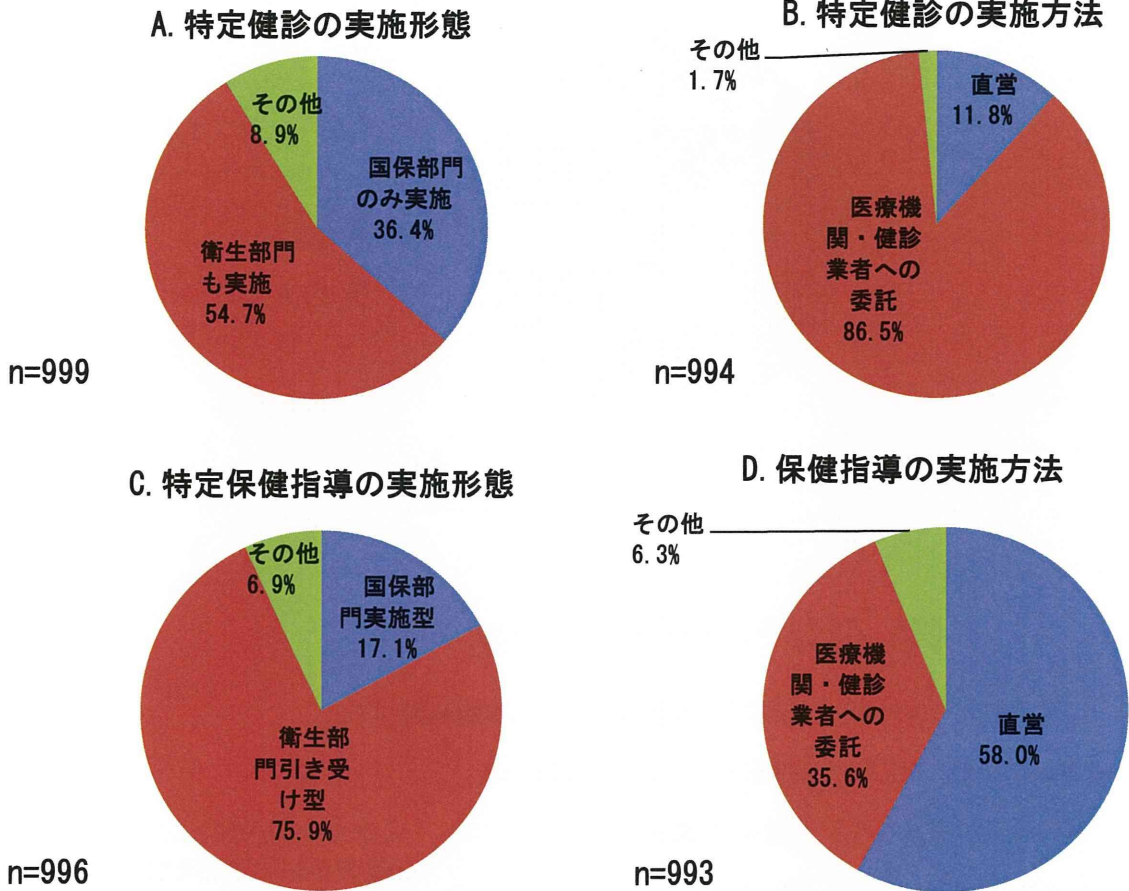
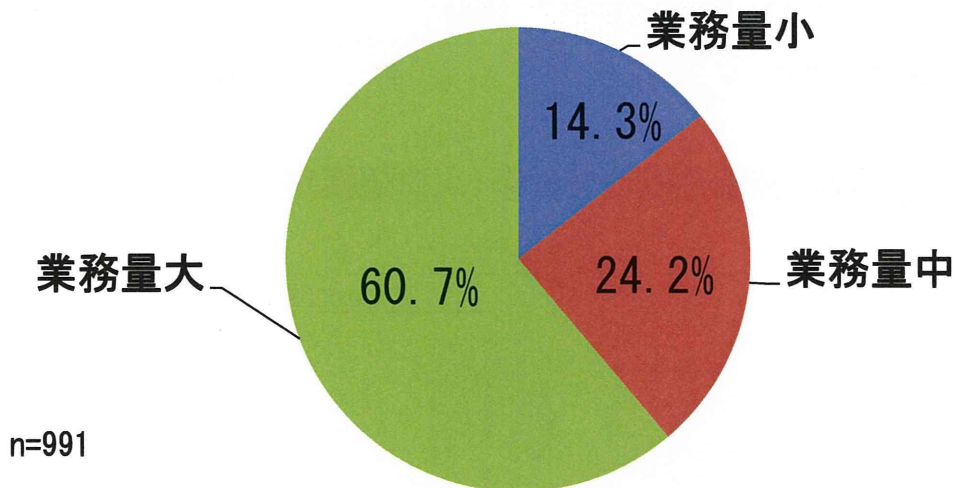


図6. 衛生部門の特定健診・特定保健指導に関する業務量



業務量小：特定健診・特定保健指導のいずれも国民健康保険部門にて実施している。

業務量中：特定健診・特定保健指導のいずれか国民健康保険部門だけではなく衛生部門も実施している。

業務量大：特定健診・特定保健指導のいずれも国民健康保険部門と衛生部門にて実施している。

健康手帳の交付率（平成 22 年度） 図 7～12

図7. 健康手帳の交付の有無(平成22年度)

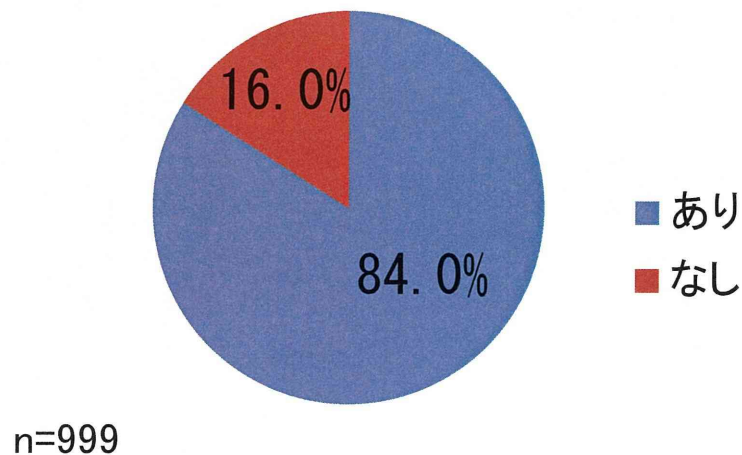


図8. 健康手帳を交付していない理由

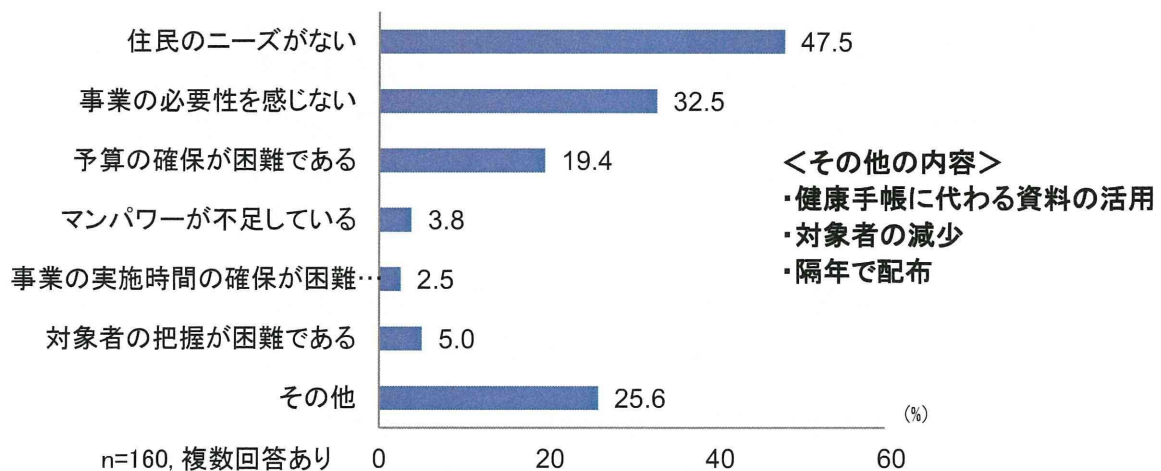


図9. 健康手帳の交付率(人口規模別)

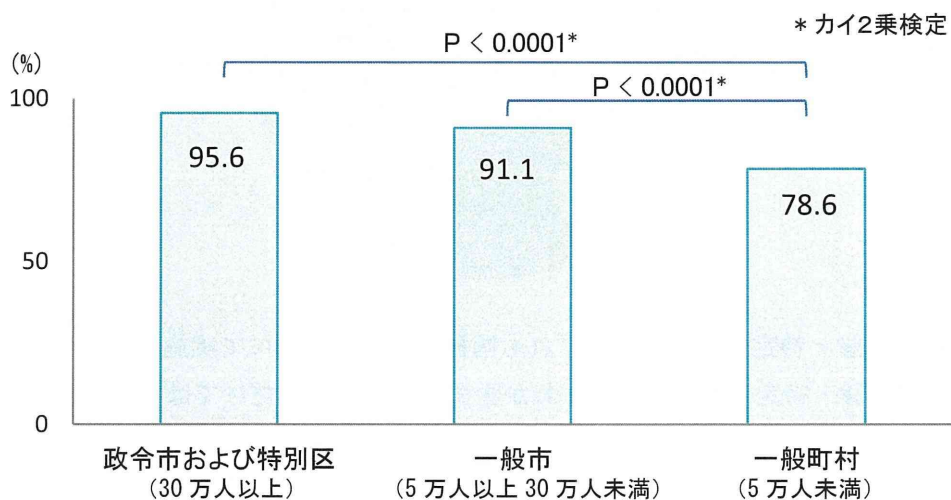


図10. 健康手帳の交付率(老年人口割合別)

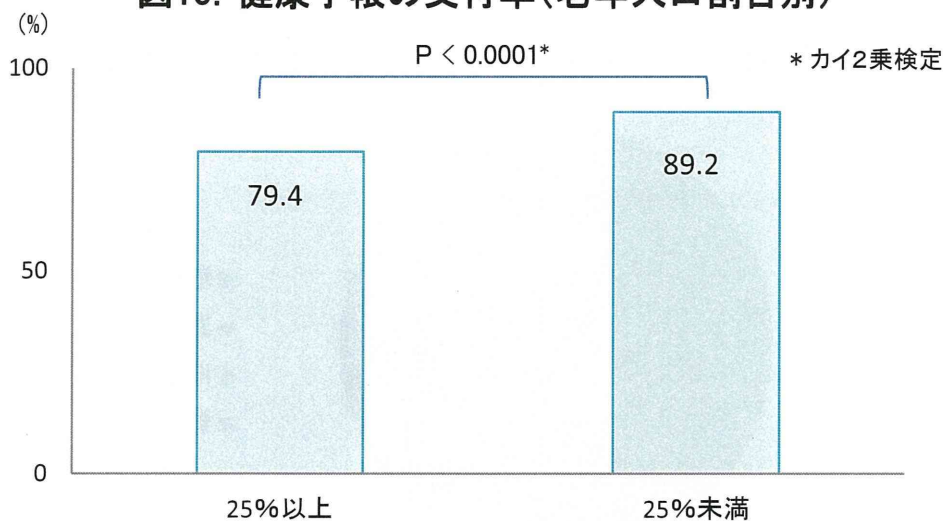
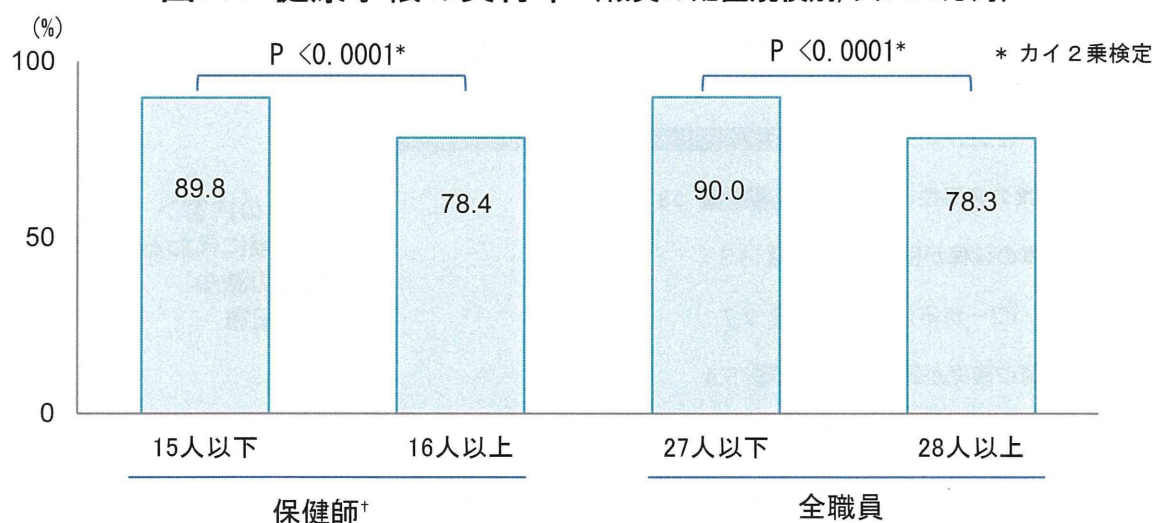
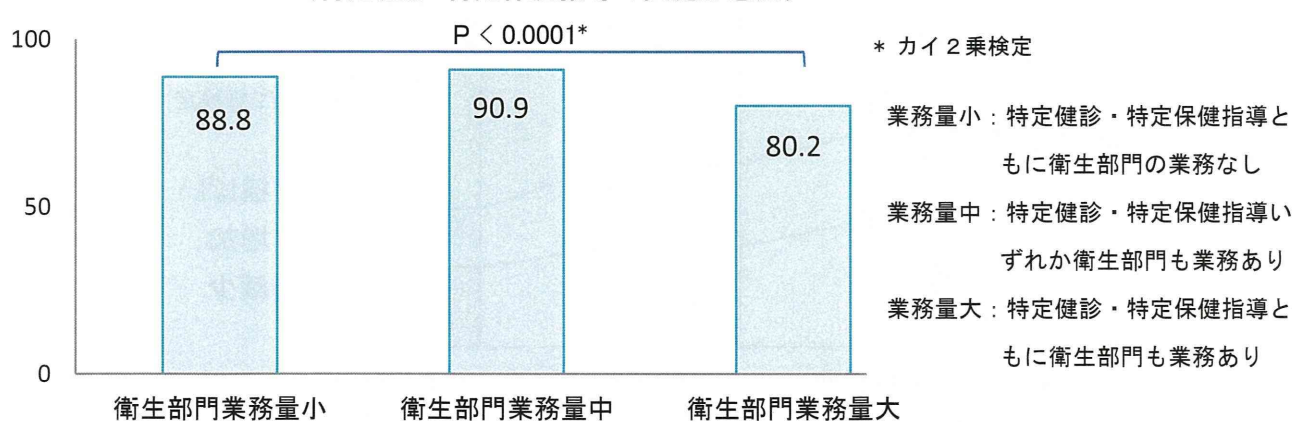


図11. 健康手帳の交付率(職員の配置規模別/人口10万対)



†10万人あたりの保健師数と職員数の基準値は中央値を用いた。

図12. 健康手帳の交付率
(特定健診・特定保健指導の実施形態別)



健康手帳の交付数の傾向（平成 20-22 年度） 図 13～19

図13. 健康手帳の交付数の傾向(平成20～22年度)

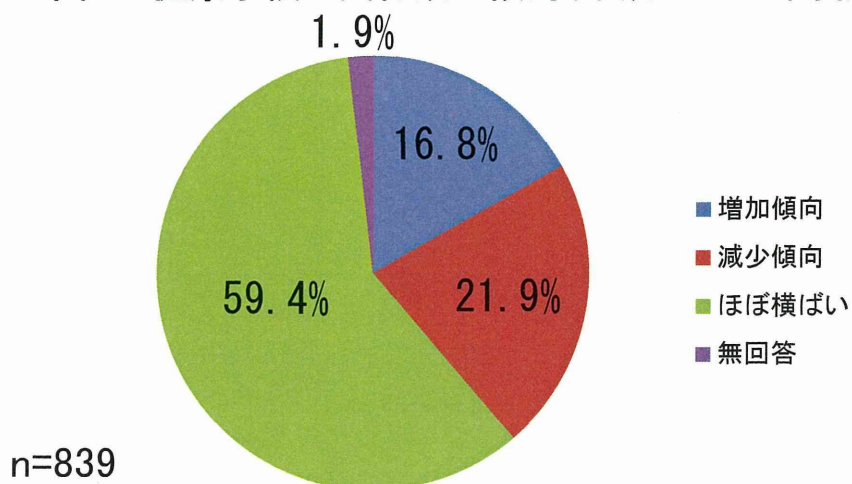


図14. 健康手帳の交付数が減少している理由

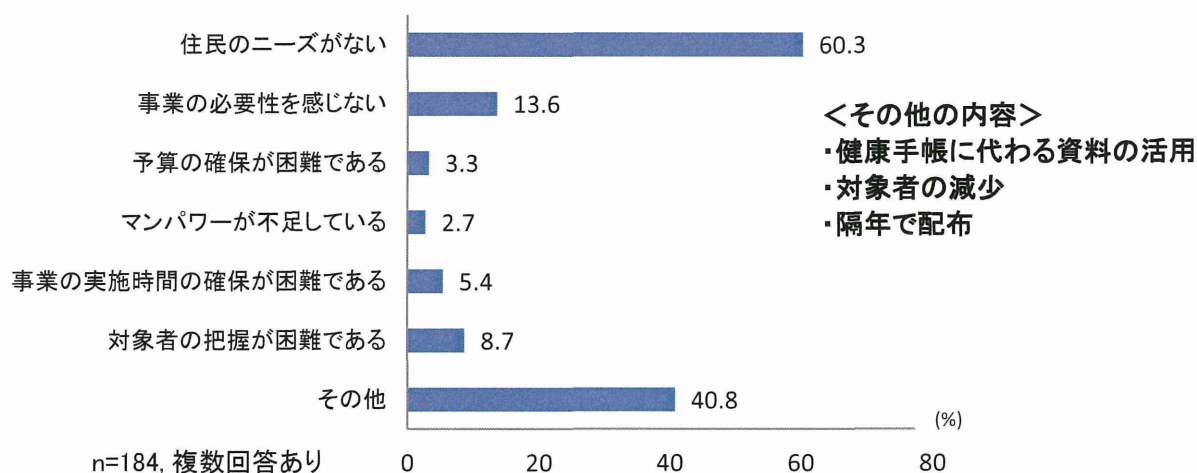


図15. 健康手帳の交付数の傾向(人口規模別)

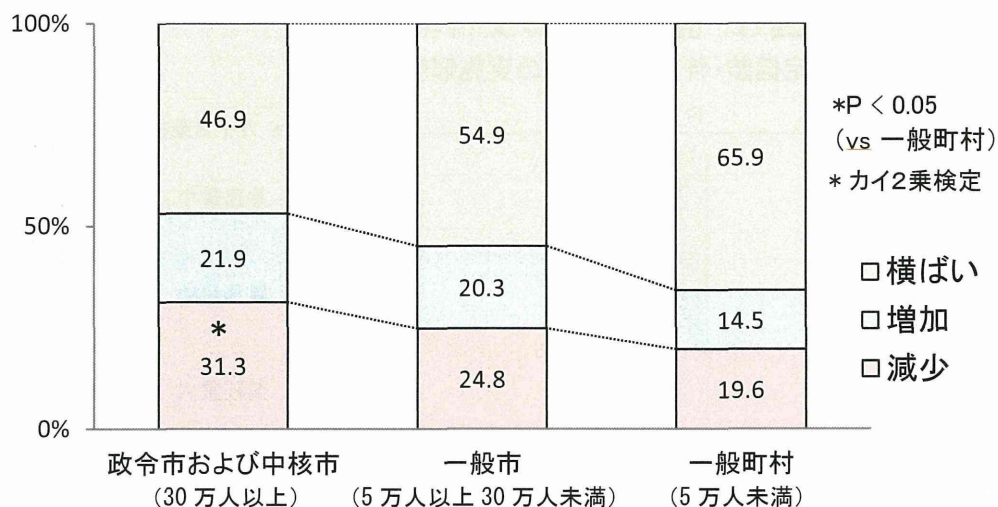


図16. 健康手帳の交付数の減少理由（人口規模別）

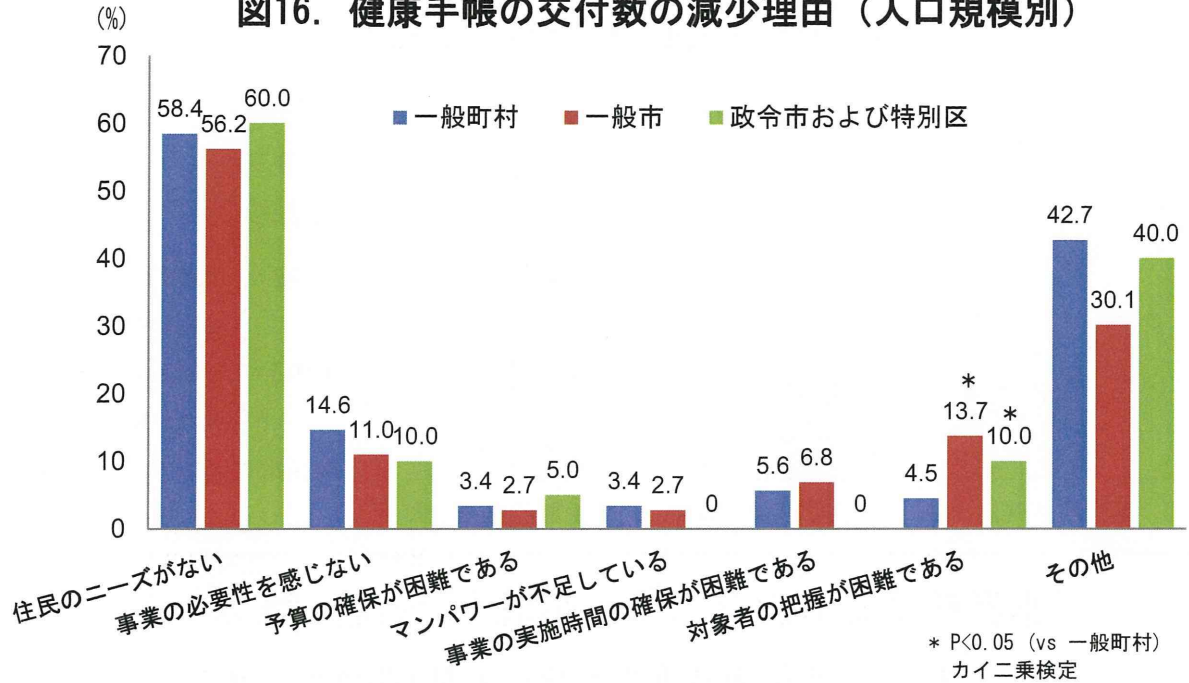


図17. 健康手帳の交付数の傾向（老年人口割合別）

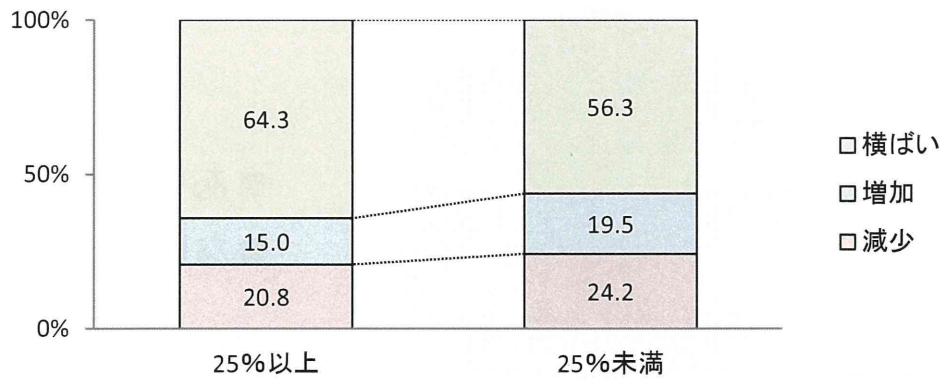
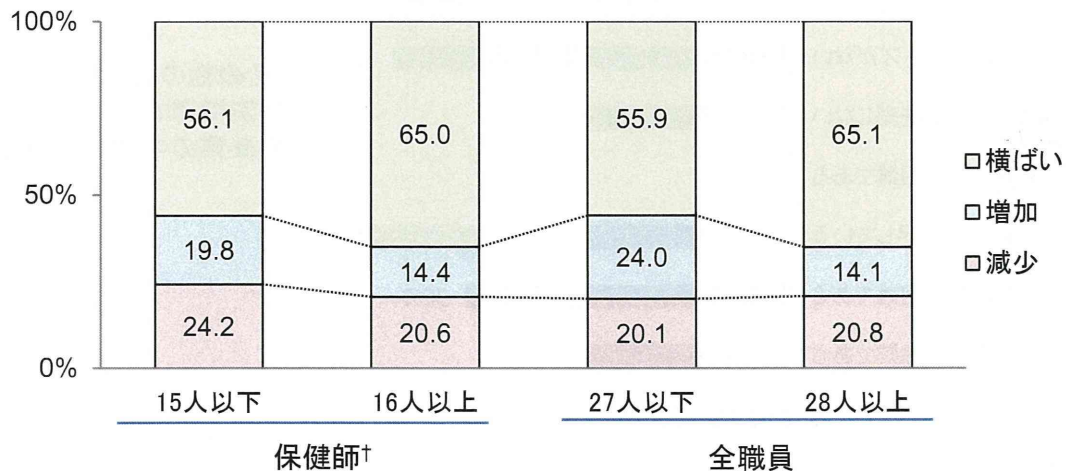
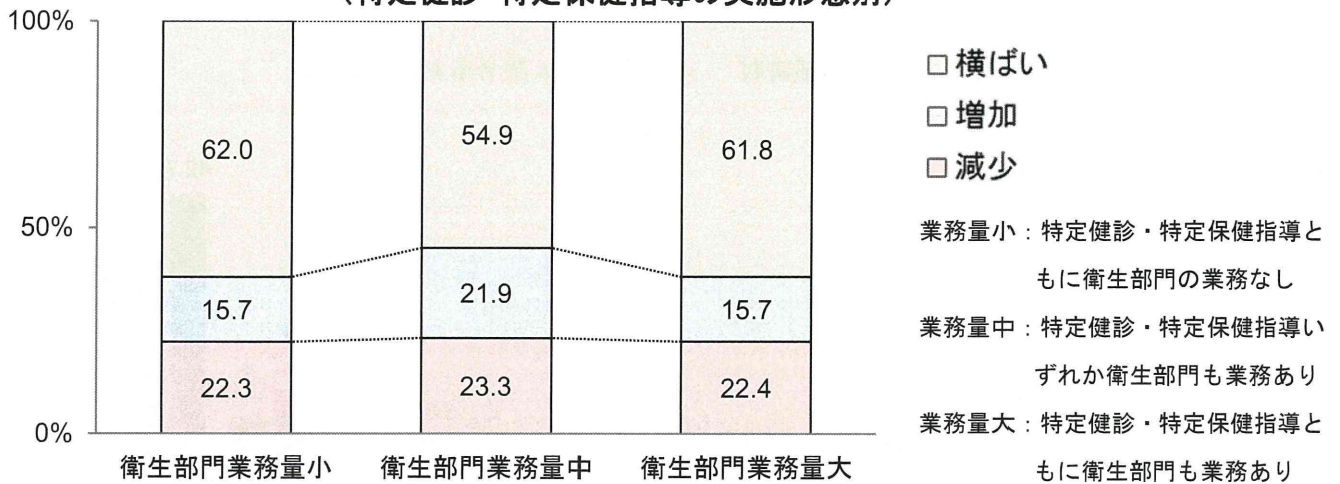


図18. 健康手帳の交付数の傾向
（職員の配置規模別／人口10万対）



†10万人あたりの保健師数と職員数の基準値は中央値を用いた。

図19. 健康手帳の交付数の傾向
(特定健診・特定保健指導の実施形態別)



集団健康教育の実施率（平成22年度）図20～25

図20. 集団健康教育の実施の有無（平成22年度）

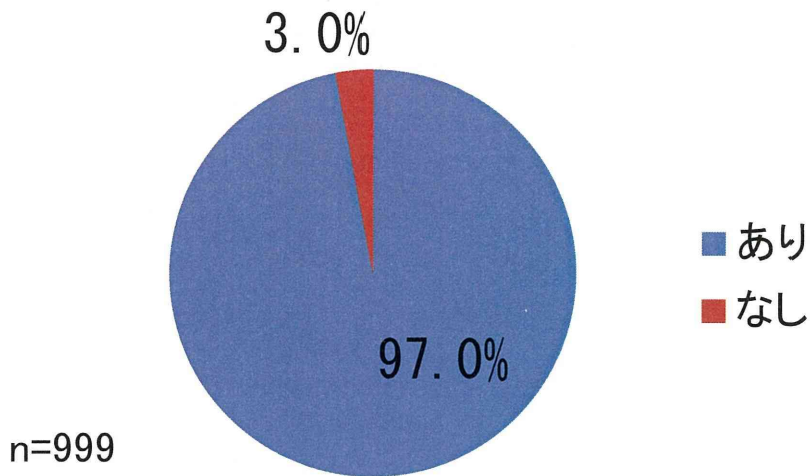
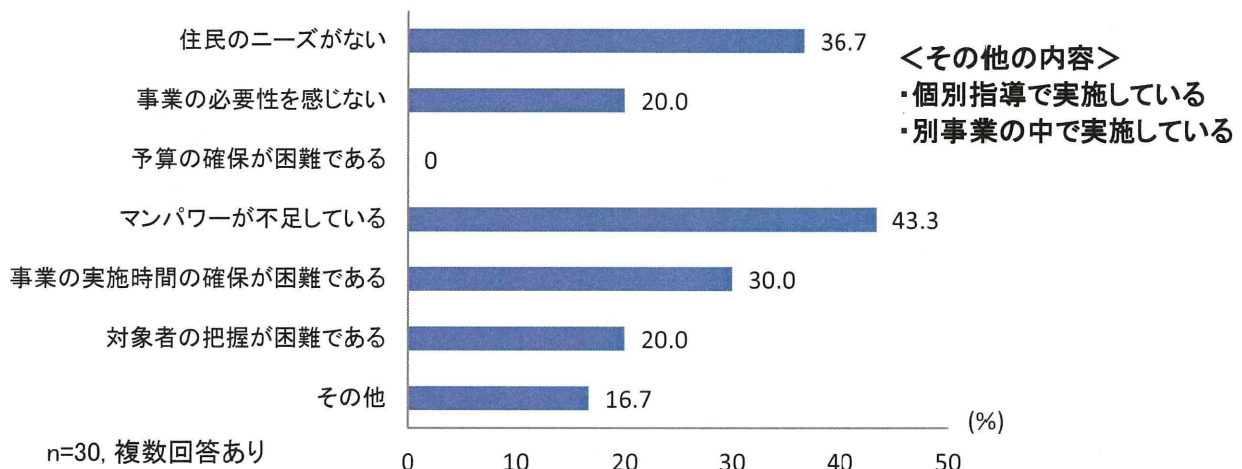
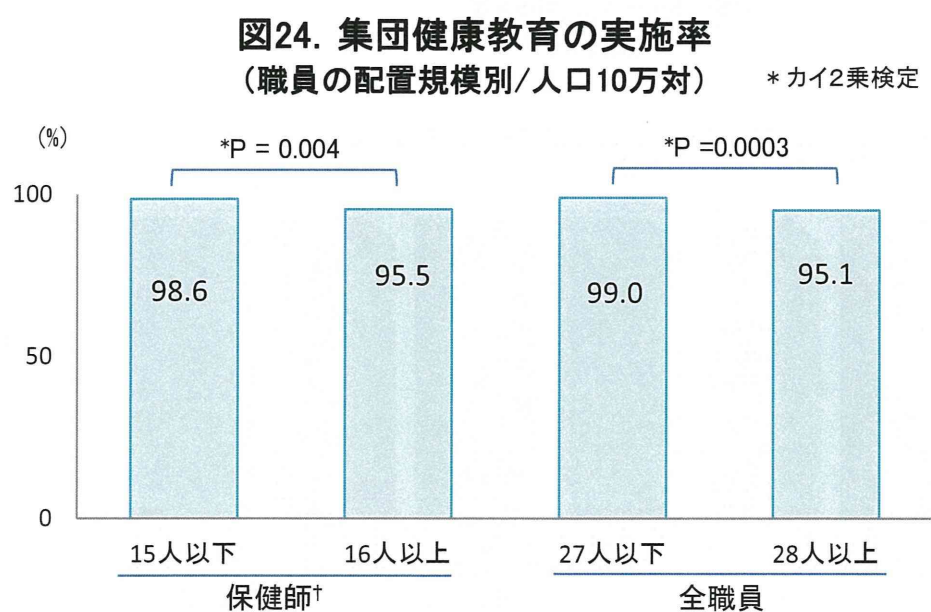
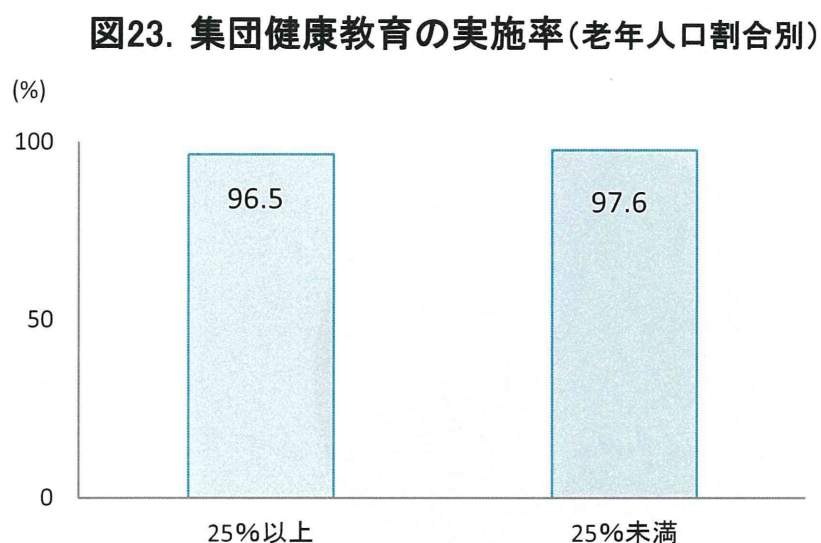
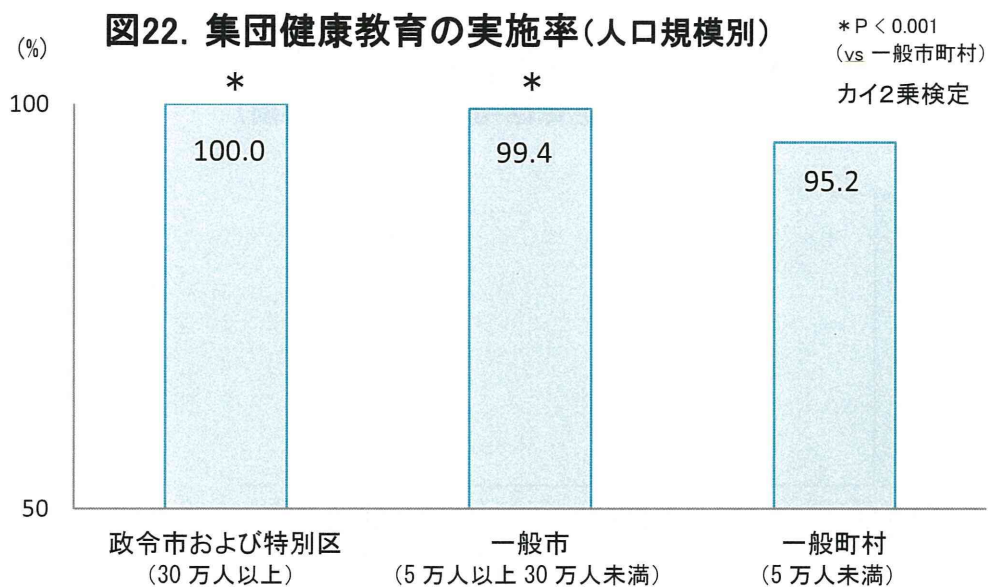


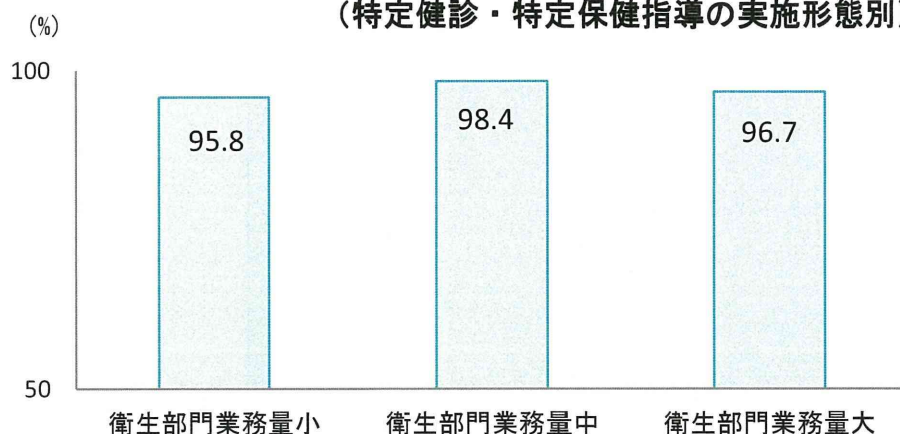
図21. 集団健康教育未実施の理由





†10万人あたりの保健師数と職員数の基準値は中央値を用いた。

図25. 集団健康教育の実施率
(特定健診・特定保健指導の実施形態別)



集団健康教育の実施量の傾向 (平成 20-22 年度) 図 26~32

図26. 集団健康教育の実施量の傾向 (平成20~22年度)

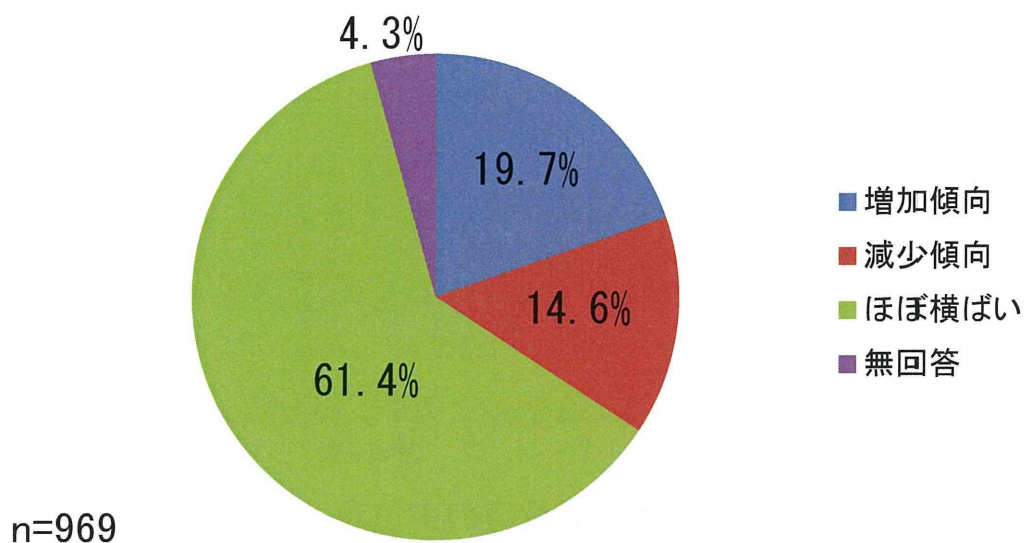


図27. 集団健康教育の実施量の傾向(教育項目別)

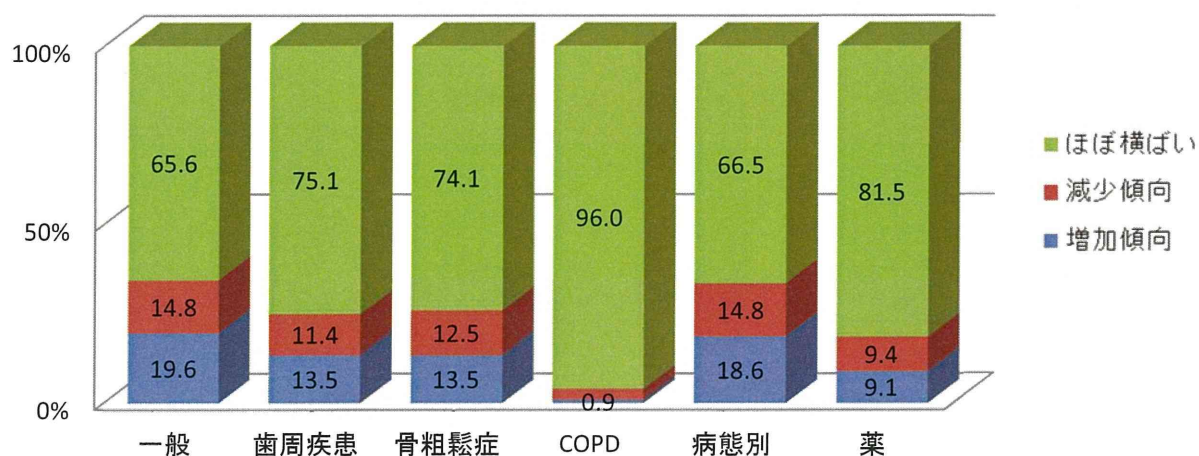


図28. 集団健康教育の実施量が減少している理由

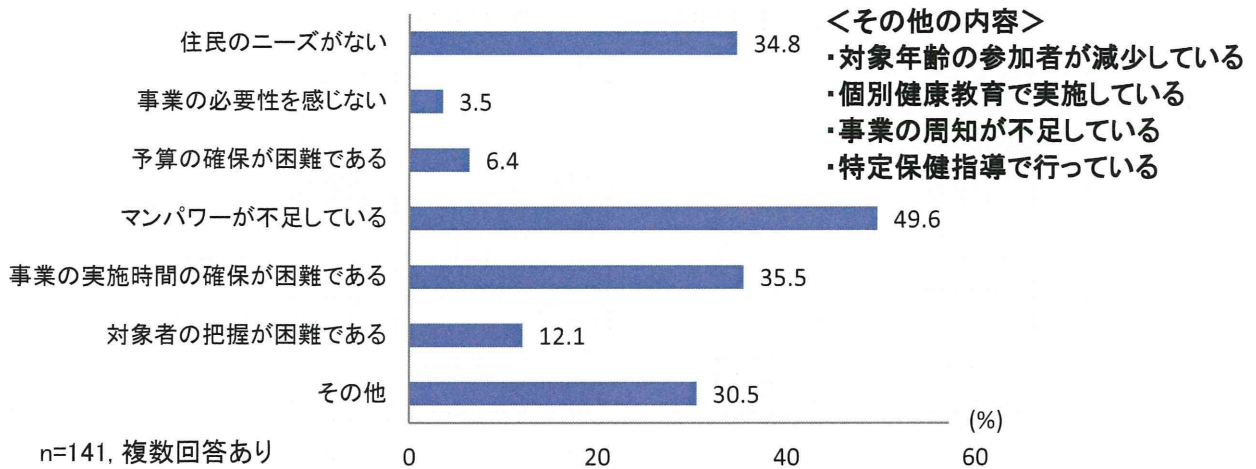


図29. 集団健康教育の実施量の減少理由（人口規模別）

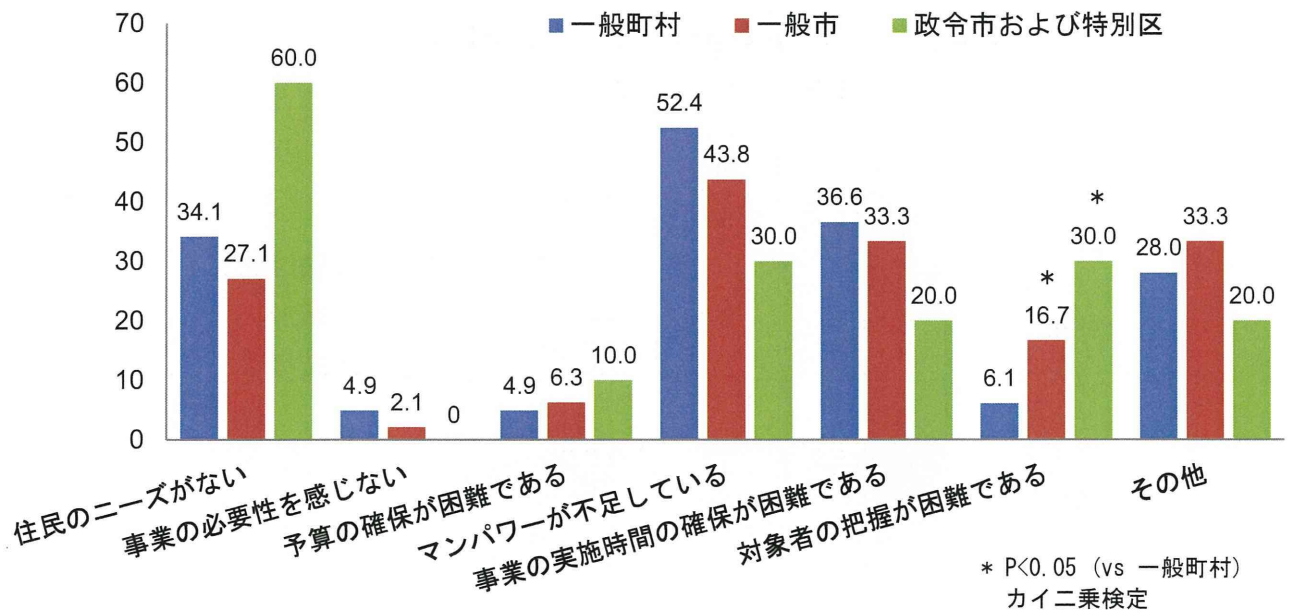


図30. 集団健康教育の実施量の傾向（人口規模別）

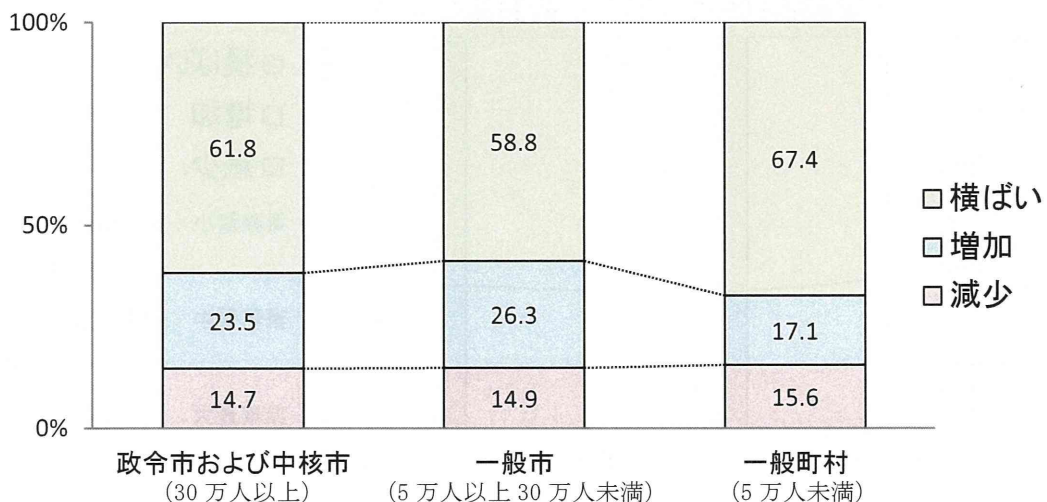
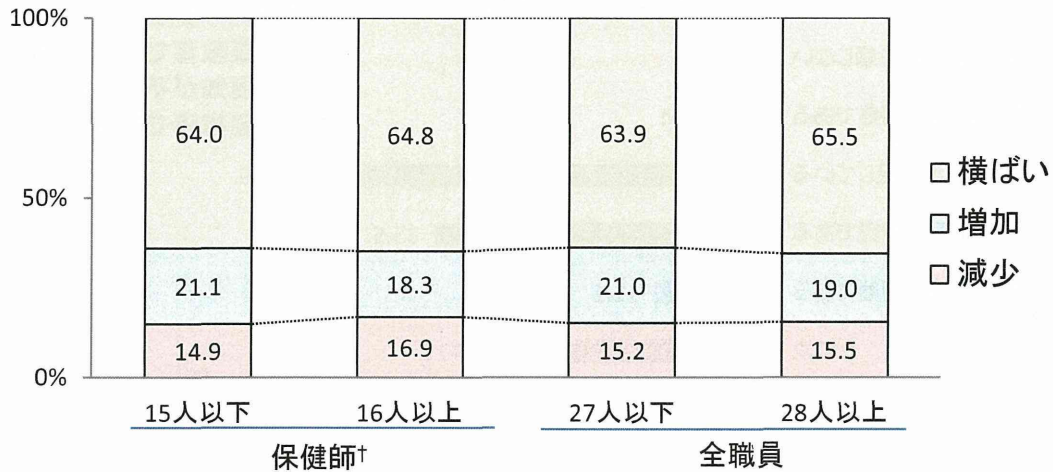


図31. 集団健康教育の実施量の傾向
(職員の配置規模別／人口10万対)



†10万人あたりの保健師数と職員数の基準値は中央値を用いた。

図32. 集団健康教育の実施量の傾向
(老年人口割合別)

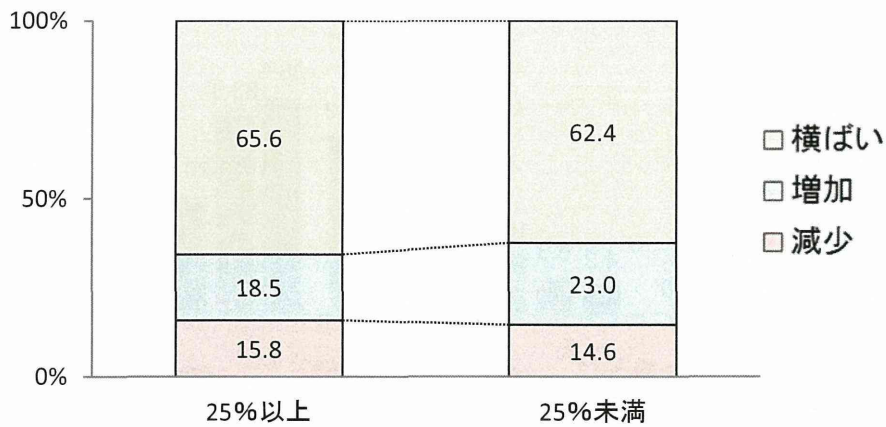
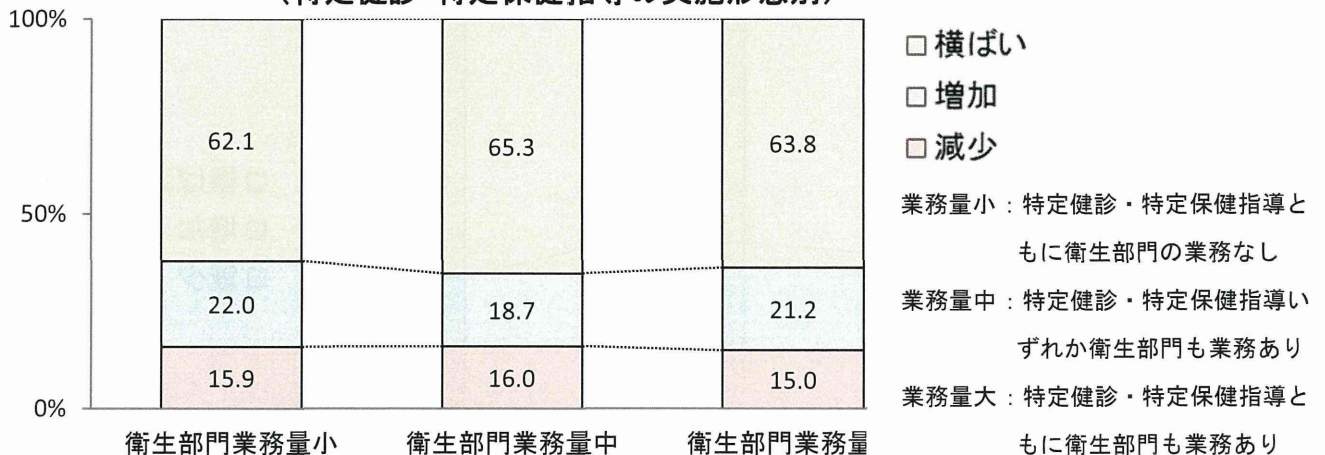


図33. 集団健康教育の実施量の傾向
(特定健診・特定保健指導の実施形態別)



個別健康教育の実施率（平成 22 年度） 図 34～40

図34. 個別健康教育の実施の有無

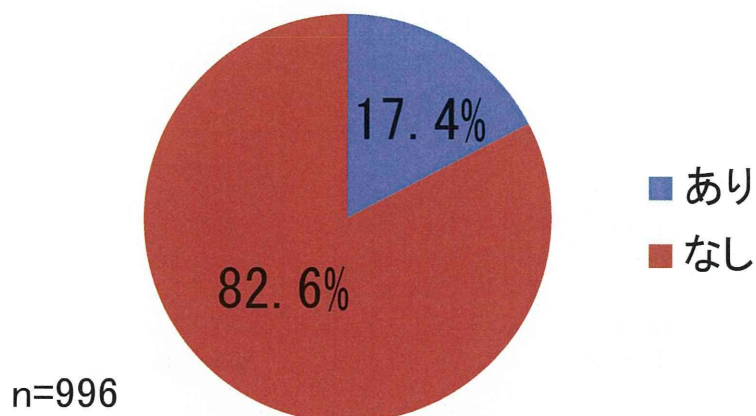


図35. 個別健康教育未実施の理由

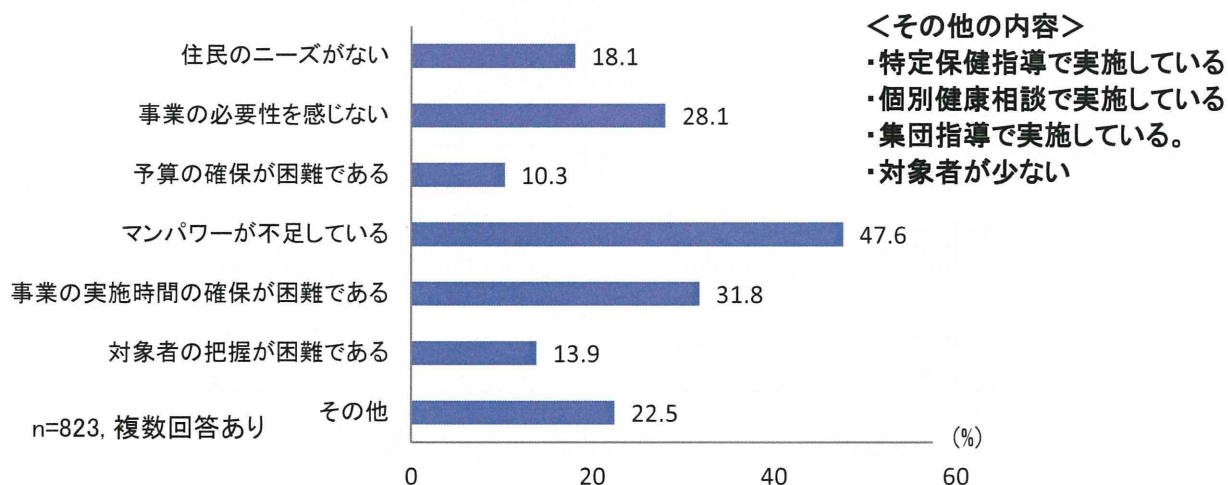


図36. 個別健康教育の実施率(人口規模別)

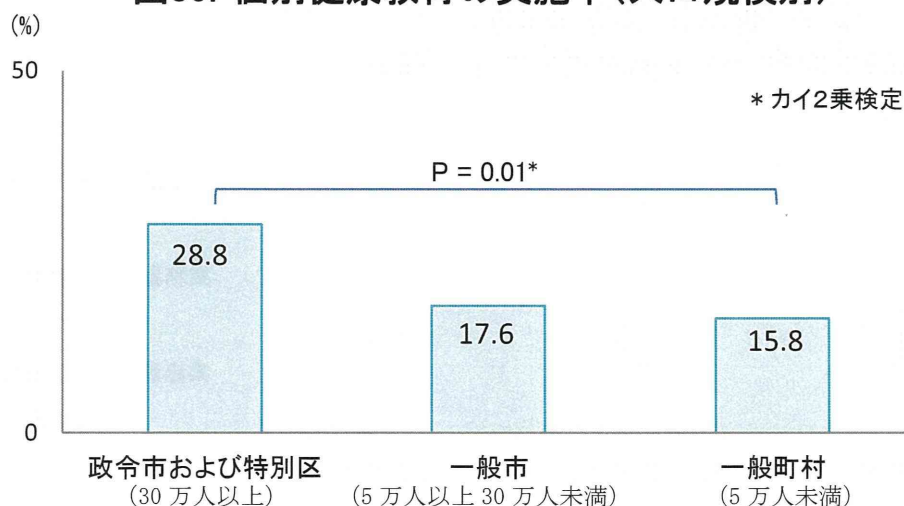
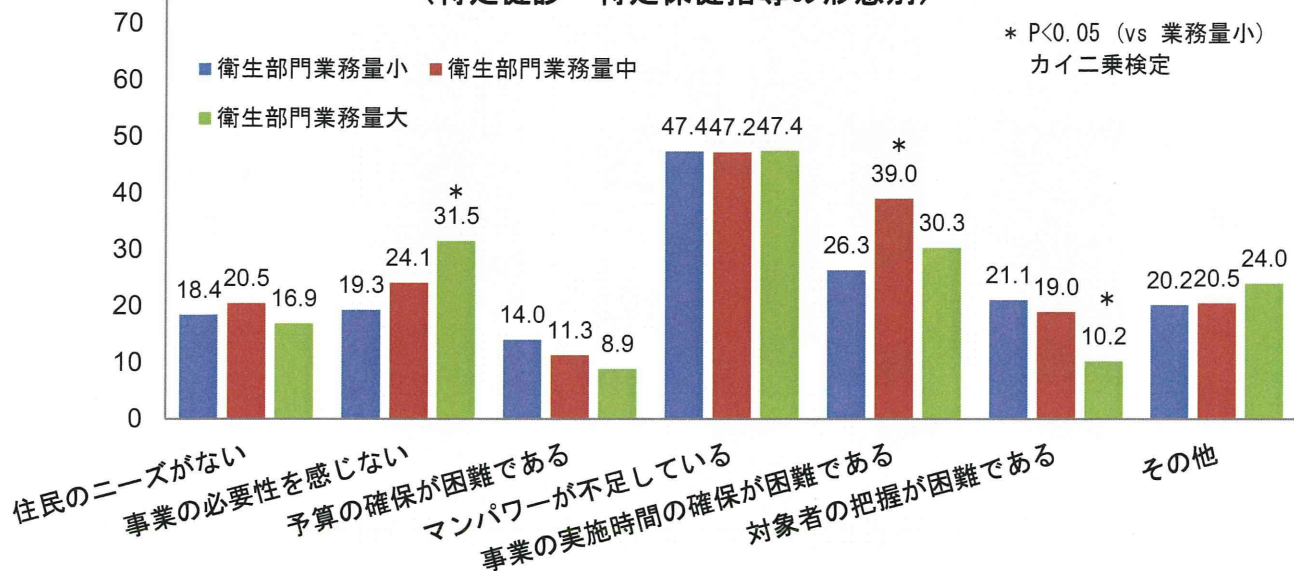


図40. 個別健康教育未実施の理由
(特定健診・特定保健指導の形態別)



業務量小：特定健診・特定保健指導ともに衛生部門の業務なし

業務量中：特定健診・特定保健指導いずれか衛生部門も業務あり

業務量大：特定健診・特定保健指導ともに衛生部門も業務あり

個別健康教育の実施量の傾向（平成 20-22 年度） 図 41～47

図41. 個別健康教育の実施量の傾向(平成20～22年度)

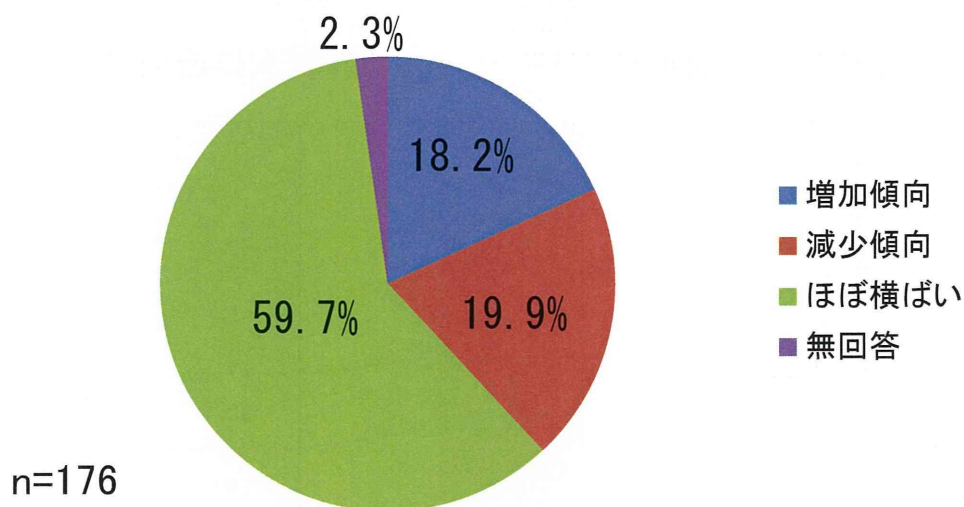


図42. 個別健康教育の実施量の傾向(教育項目別)

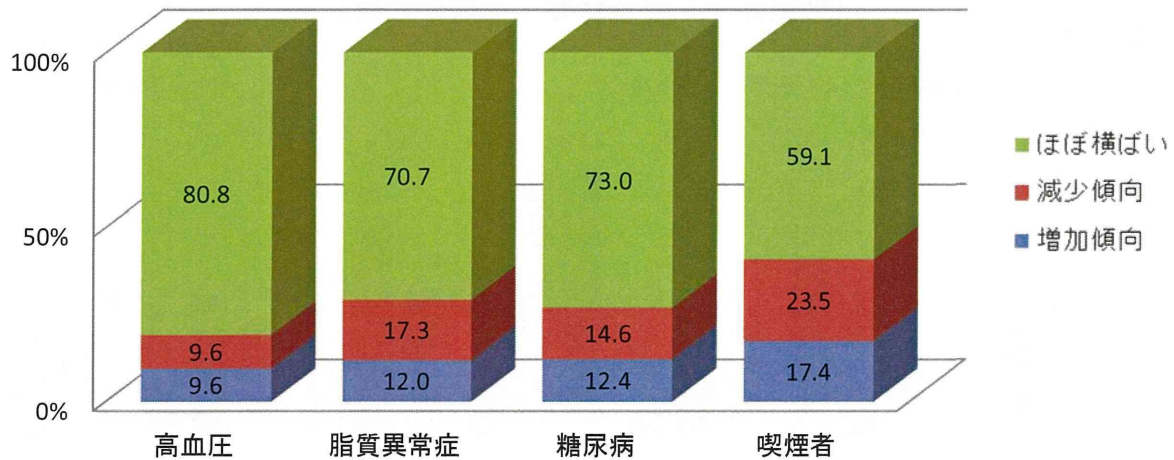


図43. 個別健康教育の実施量が減少している理由

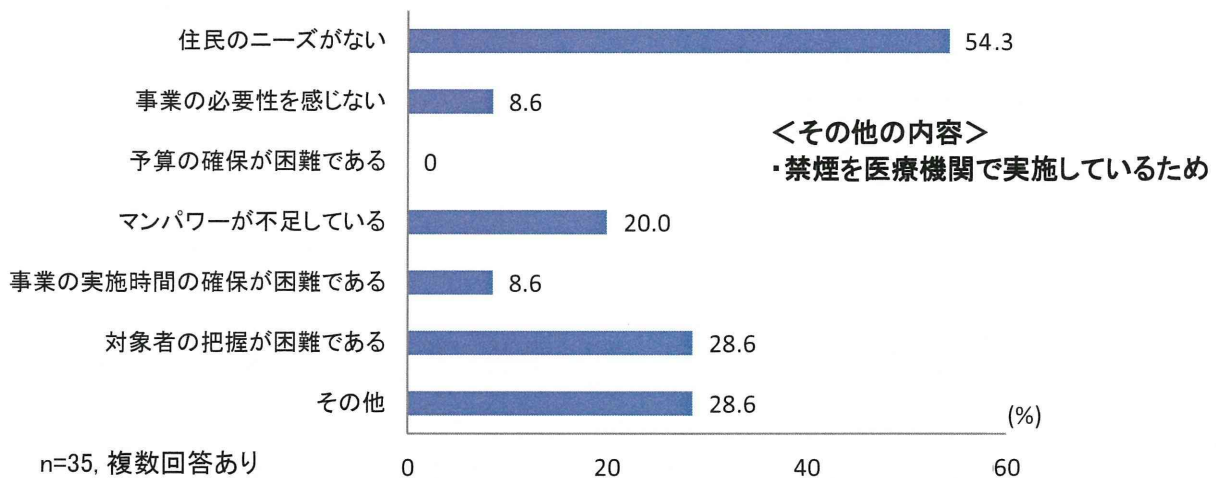


図44. 個別健康教育の実施量の傾向(人口規模別)

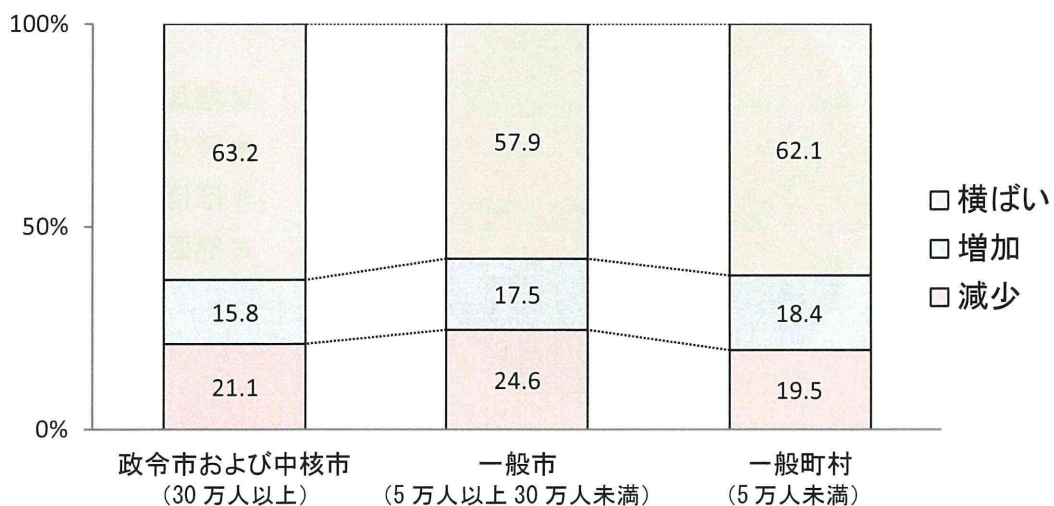


図45. 個別健康教育の実施量の傾向
(職員の配置規模別／人口10万対)

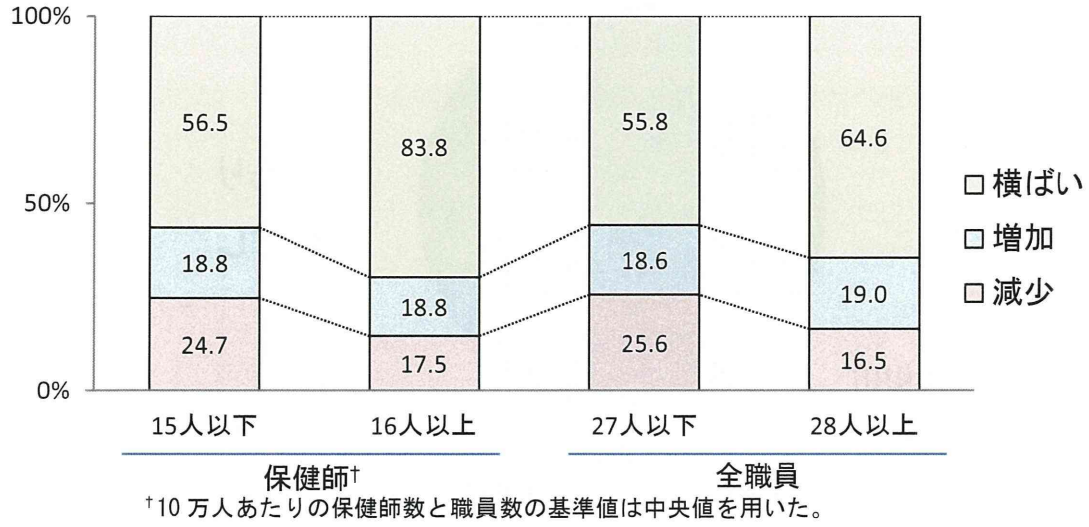


図46. 個別健康教育の実施量の傾向
(老年人口割合別)

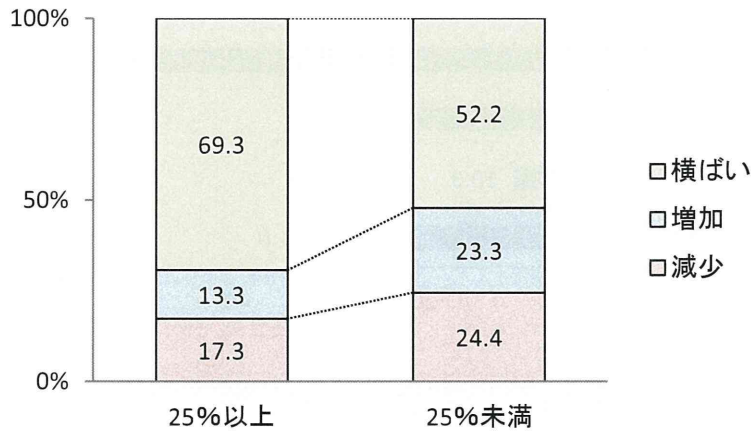
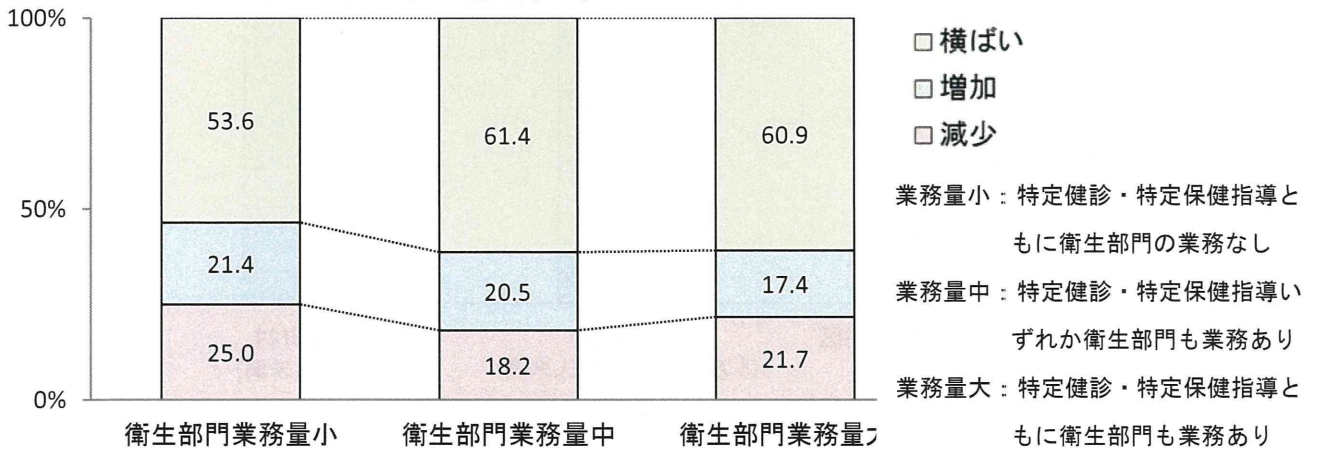


図47. 個別健康教育の実施量の傾向
(特定健診・特定保健指導の実施形態別)



健康相談の実施率（平成 22 年度） 図 48～53

図48. 健康相談の実施の有無（平成22年度）

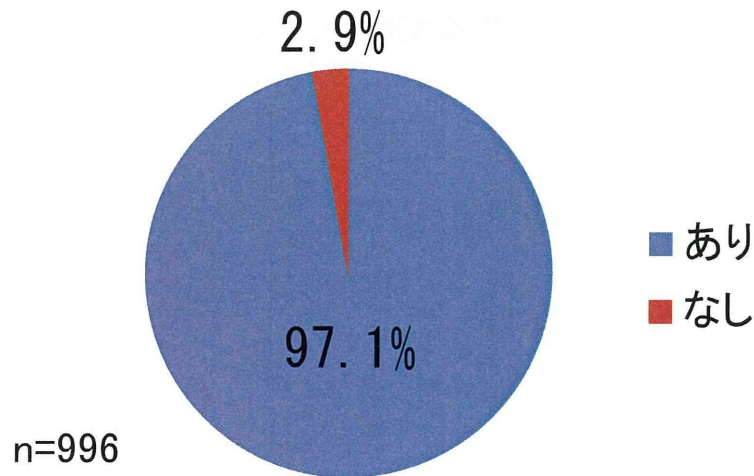


図49. 健康相談未実施の理由

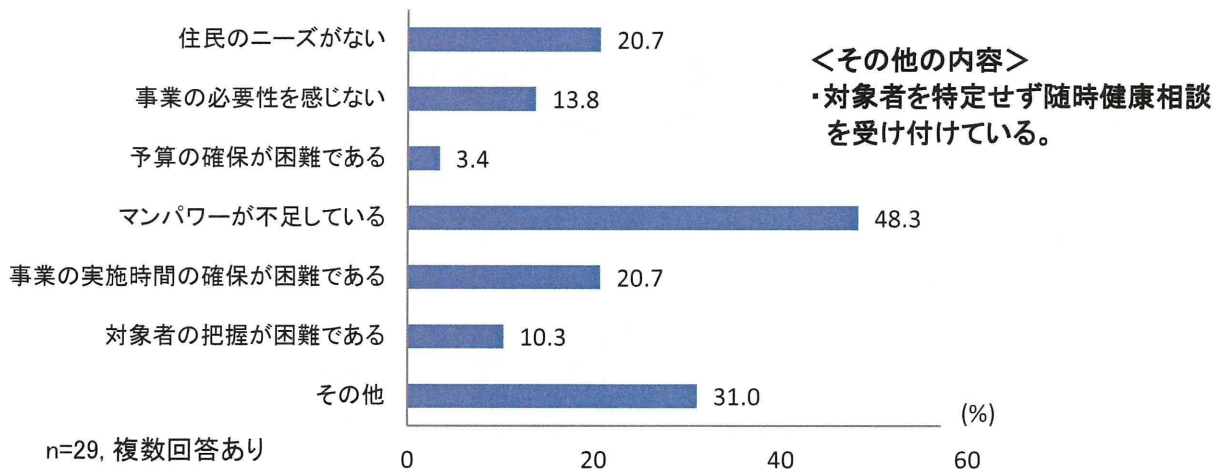


図50. 健康相談の実施率（人口規模別）

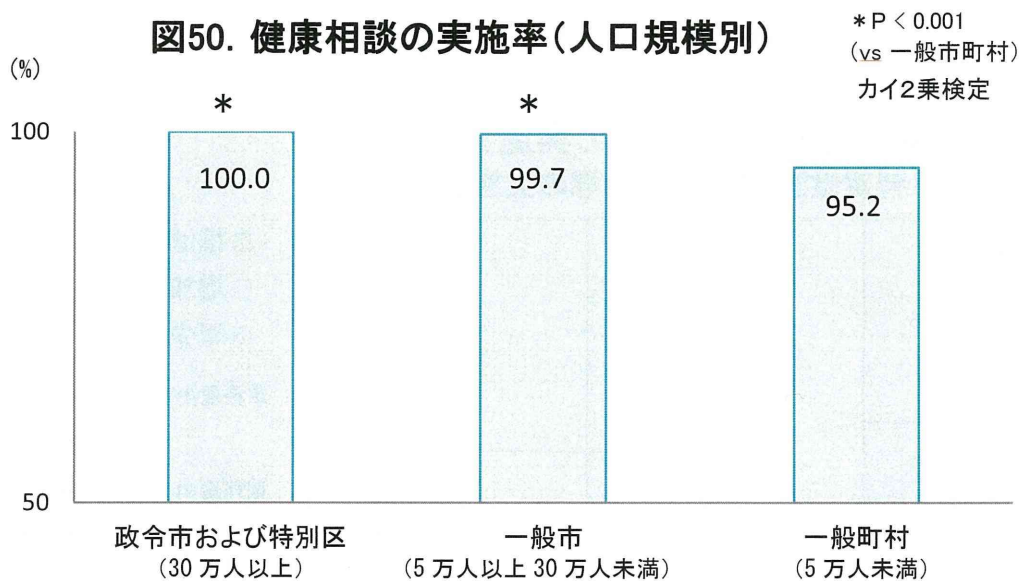


図51. 健康相談の実施率（老年人口割合別）

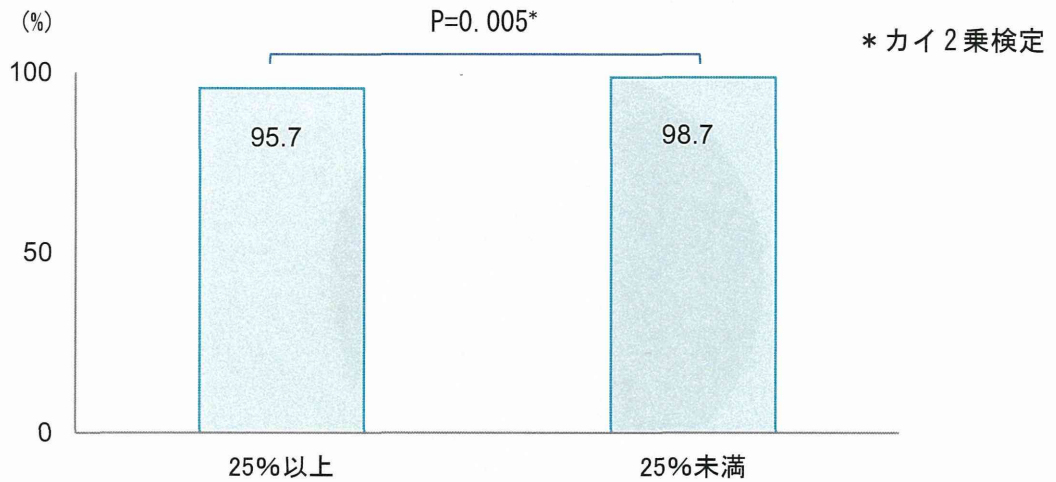
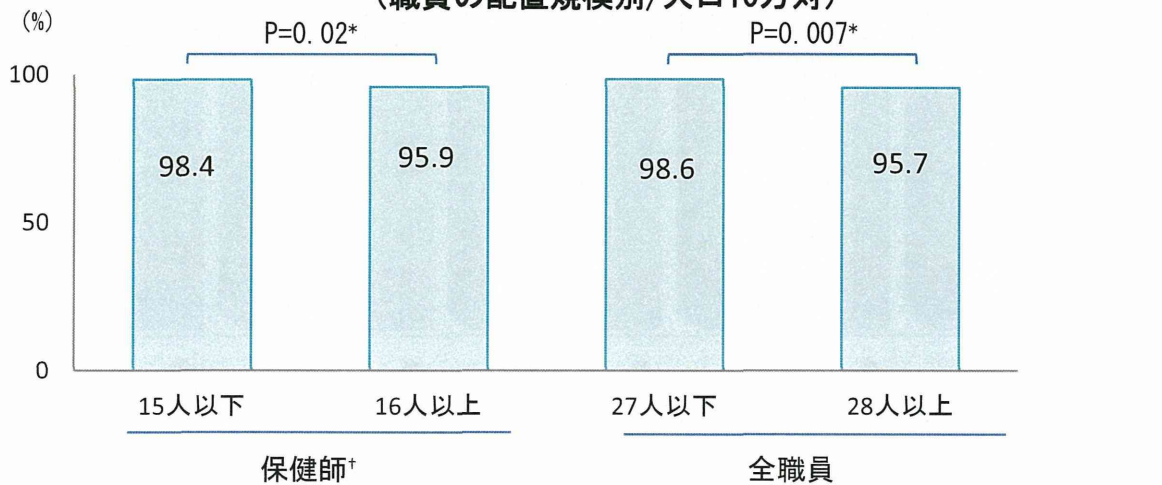


図52. 健康相談の実施率
(職員の配置規模別/人口10万対)



†10万人あたりの保健師数と職員数の基準値は中央値を用いた。

図53. 健康相談の実施率
(特定健診・特定保健指導の実施形態別)

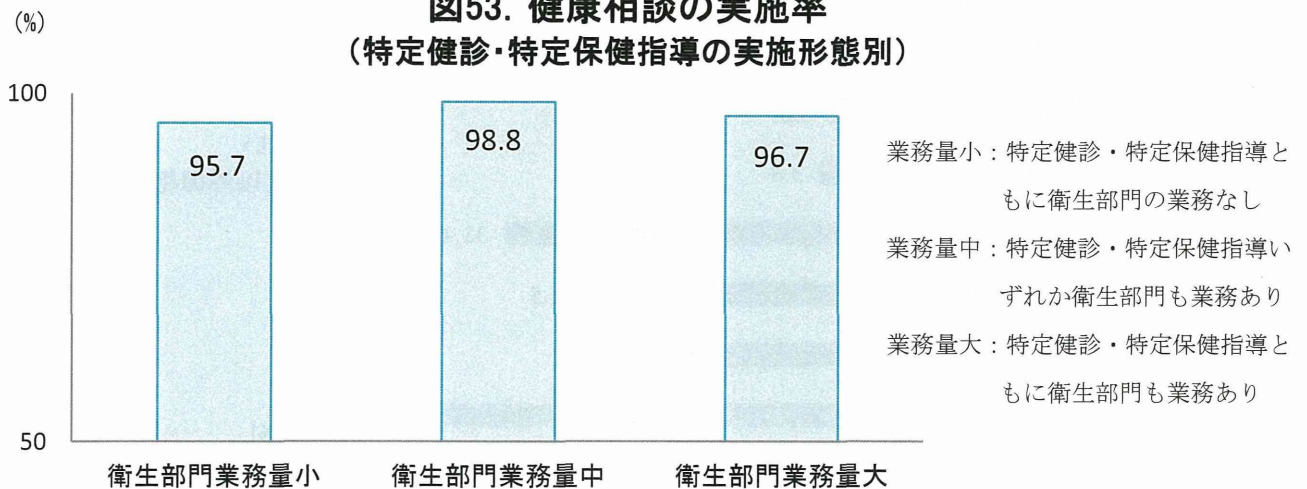


図54. 健康相談の実施量の傾向(平成20～22年度)

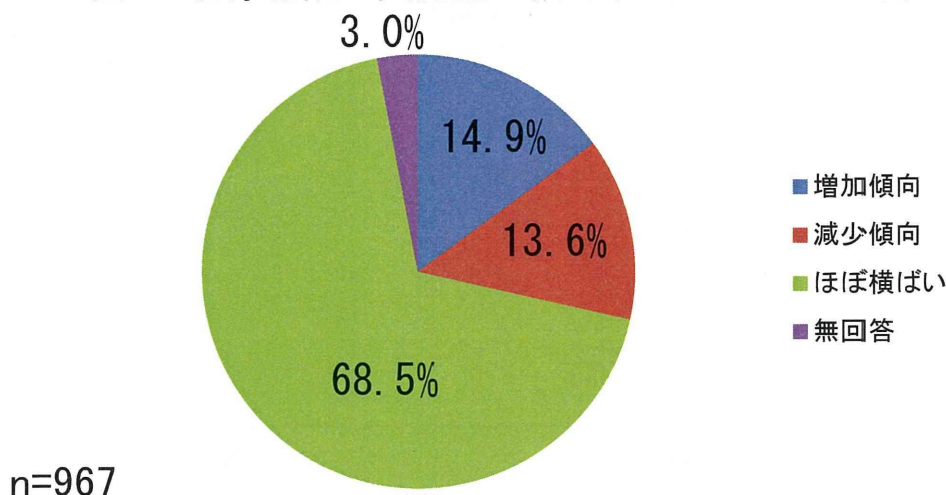


図55. 健康相談の実施量の傾向(項目別)

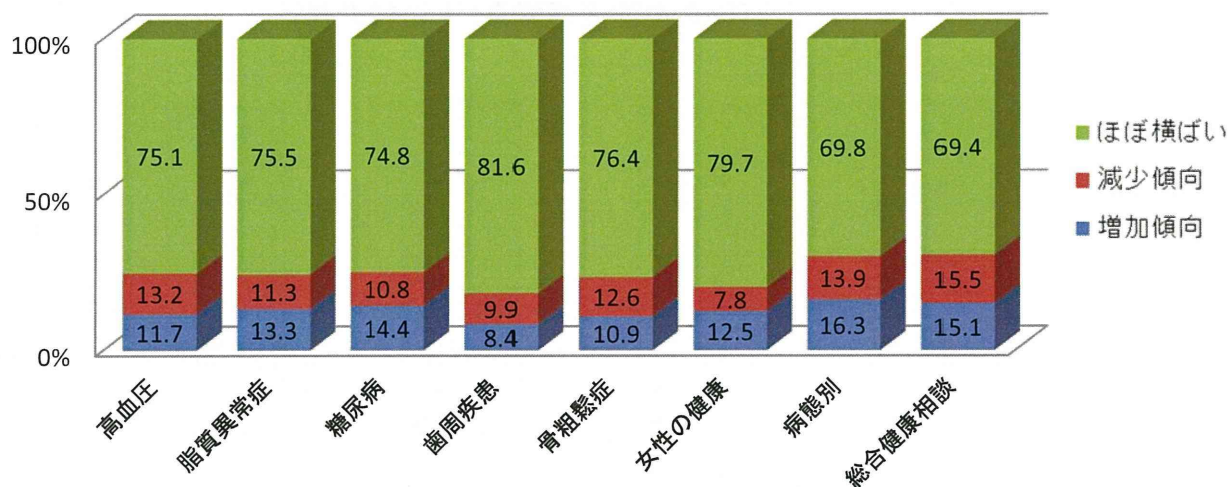


図56. 健康相談の実施量が減少している理由

